



2009年12月15日

ライオンズクラブ国際協会330-A地区

各クラブ会長・幹事 様

ライオンズクラブ国際協会330-A地区

ガバナー 岡野 忠生

会員委員会

委員長 L 木下 満

### キャビネットインターネット情報の有効活用について

今期岡野ガバナーは、インターネットに記載のとおり、各クラブのアクティビティに積極的に参加し、汗を共に流し実際に見聞し、情報を共有したいとの意向であります。

しかしながら、現在メンバー一人一人が情報を共有しているとは言い切れません。キャビネットからの年間の大量な情報は、時の執行部によりある程度の判断がなされ各クラブ員に伝達されているでしょうし、この件に関してRC、ZCがかならずしも有効に機能しているともいえません。そこで情報伝達の方法として更なる活用を期待されるものがインターネット情報です。

他クラブのものでも自分が興味有り、参加意思さえ有れば受け入れてくれるとのお誘いが有れば、これに積極的に参加したいという気持ちのメンバーは大勢います。こうした活動を通じて、横のつながりができ、こうした有機的な組織の中に自分がいるという自覚も芽生えてくれば、入会はしたけれど自分の考えるものとは違っていたとの理由で退会してしまうことも少なくなると考えられます。

あらゆる機会をとらえ、皆の情報を共有することにより、身近なところでは退会防止にもなり、またアクティビティを通じ興味を覚えた比較的入会年次の浅い方々は、いろいろな奉仕活動を知ることにより、我々はこんなこともしているんだ、一緒にやろうよと友人を誘えるきっかけにもなればと考えます。

各クラブにはホームページを積極的に活用し参加の呼びかけをしていただき、またキャビネットでは『各クラブからの情報』の「活動レポート」の前に「活動予定並びに参加要請」の項目を新設いただくことにより、積極的に参加する他クラブのメンバーも増えるものと思われます。

こうした手段を講じまさに情報の共有を密にしていこうではありませんか。

平成  年  月  日

広報委員会 [toukou09@lions330-a.org](mailto:toukou09@lions330-a.org) 御中

ライオンズクラブ

役職名  L

## アクティビティ予定 登載依頼

日にち  月  日 (  )

所 属  R  Z

クラブ名  ライオンズクラブ

時 間  時  分から

時  分まで

場 所

活動内容

連絡先

T E L

F A X

E m a i l :